

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



小樽商科大学広報誌

vol.189

2021 SPRING

GAKUEN DAYORI

小樽商科大学 学園だより



● CONTENTS ●

学長挨拶.....	1
緑丘会理事長挨拶.....	2
令和2年度小樽商科大学緑丘奨励金授与式	3
創立百十周年記念募金ご寄附者ご芳名.....	3
国際交流室からのお知らせ.....	4
インナーゼミナール大会開催	4

保健管理センターからのお知らせ.....	5
商大ピアサポート・学生何でも相談室・ 特別修学支援室のご案内	6
学生支援基金事業報告について.....	7
編集後記/ブログ「商大くんがいく！」	7

ご入学 おめでとうございます



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学の教職員を代表して、心よりお祝い申し上げます。

今年から大学入学共通テストが開始されましたが、昨年になり基本方針が変更されるなど、受験生の皆さんには大きな戸惑いがあったと思います。また、緊急事態宣言による高校の休校などもあり、通常でも大変な受験勉強がさらに過酷なものになったと思います。これらを乗り越えた皆さんの努力に敬意を表します。

2019年に中国、武漢で発生した新型コロナウイルス感染症は瞬く間に世界に広がり、今年に入ってもなお日本国内のみならず世界的にも感染が収束するには至っていません。新型コロナウイルスの感染拡大は世界を大きく変えました。これまで、当然であった人と人の触れ合いがパソコンやスマートフォンの画面を通したものに変わりました。ウィズ・コロナの時代となり、生活スタイルも一変しました。一方で、デジタル化の急速な普及という、これまで日本が海外に後れをとっていた分野の成長が加速され、人の移動を伴わない遠隔地や海外との交流というデジタル化のプラス面も認識されるようになりました。

大学の授業も対面授業から遠隔授業にそして両者を組み合わせたものに変わりました。海外の大学に比べ大きく後れをとっていた遠隔教育が日本でも急速に普及し、それにより、双方の利点が明確になりました。これからも対面授業と遠隔授業が混在する大学教育が続くことでしょう。これに伴い、大学での学びのスタイルも変わりますが、根底にある論理的な思考、考察力、表現力など大学において学ぶべきものの本質は変わることはありません。

本学では幅広い教養と語学力を基盤とし、そのうえで専門分野について深く学ぶ「T型人材」の育成を目指しています。どの時代にも、このような人材は不可欠です。また、文系、理系という従来からの分類は意味を持たなくなりつつあります。2022年4月に予定されている本学と帯広畜産大学、北見工業大学の三大学による経営統合の目的の一つである文理融合もこのような流れの延長線上にあります。

大学においては高校までと異なり、受け身ではなく能動的に自ら学び、自分自身の能力やスキルを高める必要があります。そして、本学は皆さんの学びを全力で支えます。特に変化の激しい現代においては大学を卒業した後も変化に対応して常に学び続けることが求められています。その礎を是非とも学生時代に作り上げてください。

第11代 小樽商科大学長

沢 真

小樽商科大学新入学生に 対するメッセージ

新入生の皆さん、小樽商科大学への入学おめでとうございます。同窓生を代表して心よりお祝い申し上げます。皆さんが昨年からのコロナウイルス感染拡大により、大変ご苦勞を重ね狭き門をくぐられてきたことに改めて敬意を表します。

さて、商大は小樽の街と一体化し、昔も今も街の「商大」として親しまれています。国立大学では唯一の社会科学系単科大学で、小規模ではありますが、皆さんが入学された今年は創立110周年の節目の年です。商大は創立以来グローバルな人材を北海道はもとより全国に送り出してきました。国際的な場で活躍しているOB・OGも少なくありません。商大の「実学」「語学」「品格」を重視した教育は、本学における教育の基本でもあり特徴でもあります。が、他の社会系大学と比べて商大が誇れる強みは何でしょうか？

例を挙げれば

- ①女性の一層の活躍が期待される今日において、女子学生が4割以上しめている
- ②ベンチャーや起業・創業を後押しする大学院・アントレプレナーシップ専攻がある
- ③ゼミやクラブ活動が活発で充実しており、それらを通して生涯の友との出会いがある
- ④留学生との交流や充実した海外留学制度を活用して多様性や国際性を学ぶ機会が多いなどがあります。

大学で何を学び、何を得て巣立っていくのか、皆さんはどのようなプランを持っていますか？

先輩からの助言です。

第一に、学問を修めることは勿論のこととして、皆さんには国際的視点を持ち、日本国内はもとより国際的な動向にも強い関心を持って欲しいということです。最近では道内での就職を希望する方が増えているようですが、北海道の産業や経済の発展には、今まで以上に国際的な繋がりが重要です。道内で職を求める場合であってもグローバルな視点が不可欠な時代になっています。

第二は、緑丘での4年間に、勉学に加えて、これはという経験を積んで欲しいということです。スポーツでも文化的なことでも良いのです。夢中になって打ち込んだ経験が社会に出てから大きな自信になるはずです。

商大には、小規模な単科大学だからこそ育まれてきた「学生、教職員、卒業生の強い一体感」があります。この緑丘で培われた強い絆が社会に出た後も続き、それが皆さんの財産となるはずです。

皆さんは今、真っ白なキャンパスの前に立っています。有意義な4年間を過ごし、自分自身の絵を思いっきり描いてください。



小樽商科大学同窓会 緑丘会について

小樽商科大学の同窓会である「公益社団法人緑丘会」は、1939年（昭和14年）に法人化され、本部を東京・池袋サンシャイン60ビル・57階に置き、全国に24の支部、会員4,600名余を擁しています。公益財団法人小樽商科大学後援会とともに母校の基盤向上のために、年間2千万円以上の規模で助成事業を行っております。

主な助成事業は次の通りです。

- ①学生の社会人基礎力養成、就業力育成に関する普及、啓発を目的とした「キャリア形成支援企業セミナー」の主催
- ②正課教育である「エバーグリーン講座」の運営支援
- ③国際的な視野に立つ人材育成を目的とした奨学金給付及びTOEICの受験費用補助
- ④就職支援として就職アドバイザーの設置と就職活動資金の貸与等
- ⑤留学生の支援

令和2年度 小樽商科大学 緑丘奨励金授与式 を挙行



令和2年11月16日（月）、本学大学会館多目的ホールにおいて緑丘奨励金授与式が挙行されました。

緑丘奨励金は、本学の教育・研究活動にさまざまなご支援をいただいている公益財団法人小樽商科大学後援会からの助成により、前年度に優秀な学業成績を修めた学生18名に給付されるもので、学部は2・3・4年次生（各5名）、大学院博士前期課程及びアントレプレナーシップ専攻は2年次生（各1名）、大学院博士後期課程は3年次生（1名）に給付されます。

授与式には公益社団法人緑丘会副理事長である福田恭一様にご出席いただき、鈴木教育担当副学長から学生に賞状と奨励金が授与された後、鈴木教育担当副学長及び福田様からお祝いの言葉と、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中において、仲間とのつながりを大切にしながら、今後もますます活躍して欲しいとの激励の言葉が贈られました。

創立百十周年記念募金 ご寄附者ご芳名

本学では、令和3年7月に創立百十周年を迎えるにあたり、本学同窓会と連携し、目標額1億円として募金活動を行っております。

ご賛同いただいたたくさんの方々のご厚誼に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。引き続き募金活動をおこなってまいりますので、皆様におかれましては、格別のご支援、ご協力をいただきたく、心よりお願い申し上げます。

国立大学法人小樽商科大学 創立百十周年記念募金 ご寄附者ご芳名

個人の部（敬称略・五十音順・匿名ご希望の方は除く）

（令和2年2月～12月末の寄附者）

伊東 隆志	伊藤 秀範	岡田 利雄	笈田 裕俊	（120万円）					
仮屋 雄二	川崎 除未	下桐 修	澁谷 敏文	高橋 直成	田畑 英輔	塚田 拓生			
堤 千夏子	柳野 良多	西 正博	橋本 政幸	穴沢 眞	真木 雅史	三嶋 晃弘			
望月 俊綱	李 濟民	李 賢峻	渡邊 靖雄	和田 健夫	（100万円）				

法人ご芳名（敬称略・五十音順・名前のみご希望の場合は金額の記載なし）

株式会社おたる政寿司	株式会社北洋銀行
華栄商事株式会社（1,100万円）	株式会社北海道銀行
株式会社加藤電機商会	株式会社北陸銀行
協和総合管理株式会社	株式会社マリンウェーブ小樽
株式会社恵新自動車学園	グループホーム・ハーモニー



国際交流室からのお知らせ

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、留学・国際交流関係のイベントはすべてオンラインで実施しました。

●新入留学生オリエンテーション (2020年4月)

本学に入学した留学生を対象に、日本での生活や勉強について説明するオリエンテーションを実施し、対象者全員の19名の参加がありました。

●国際交流週間 (2020年10月26日～10月31日)

「国際交流週間」のイベントとして、交換留学経験者が後輩へ向けた留学説明会・報告会をオンラインで開催し、延べ300名の学生がリアルタイム視聴していました。

最終日には、オンライン上で国際交流パーティーを開催し、本学に留学経験のある外国人学生を含め30名程度の学生が参加しました。

●派遣留学説明会 (2020年12月)

2021年第Ⅱ期派遣留学の応募説明会を行い、50名程度の学生が参加しました。

コロナ禍の中にあっても、留学に興味を持つ学生が多いことが確認されました。

●語学研修 (2021年2月～3月予定)

2021年2月～3月にオンラインで語学研修を実施することとなり、カナダ・カルガリー大学での研修に10名、オーストラリア・ウーロンゴン大学での研修に20名の計30名が参加する予定です。

Zoomによる

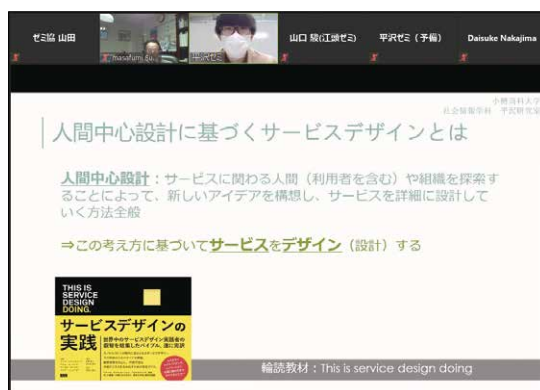
第32回 インナーゼミナール大会開催!

ゼミナール協議会は12月17日(木)に学生自治会と共同でインナーゼミナール大会を実施いたしました。この大会はゼミナール同士の研究交流を主たる目的として開催され、今年が32回目の開催となる伝統ある大会となっています。

今回は初のZoomを活用したオンライン形式で行い、木村ゼミ「小樽市オープンデータ拡張に関する研究」、江頭ゼミ「Otaru Take-Out」、平沢ゼミ「小樽の新たなテイクアウトサービスの構築」、片桐ゼミ「お金がないと教育って受けられないの?～生活保護と学生～」に参加していただきました。結果は1位片桐ゼミ、2位木村ゼミとなりましたが、どのゼミも初のオンライン形式での開催にほとんど戸惑う様子もなく非常に魅力的な発表をしていただきました。審査員の先生方の鋭い意見や評価もあり、オンライン形式でも例年通り活発に議論が行われていました。

インナーゼミナール大会は自ゼミの研究分野についての知識を持たない聴衆に対して分かりやすく、且つその分野について興味を持たせるような発表を通じて、自分たちの活動を振り返ると共に、これからの研究活動へと繋げる一助とすることを目指しています。そのため、来年度以降もより多くのゼミに参加していただけるよう努めますので、ゼミの皆さんもぜひ奮ってご参加お願いいたします。

ゼミナール協議会 山田 陸 (商学科4年)



危険な飲酒から **身** を守りましょう

2012 年、本学で飲酒事故があり一人の若く貴重な命が失われてしまいました。私たちはそのことを深く心に刻まなくてはなりません。飲酒には様々な危険が伴いますので、命や健康が脅かされないように行動しましょう。

未成年者は飲まない、未成年者に飲ませない

未成年者飲酒には多くの危険性があります。



▶ 身体への影響

脳の機能低下や性腺機能障害を起こしたり、アルコール依存症が短期間で発症します



▶ 事故・事件のリスク

交通事故、転倒・転落、溺水のような事故にあったり、暴力行為などの犯罪に巻き込まれる危険性が高まります

STOP！アルコールハラスメント ーしない・させないー

飲酒の強要や飲まない人を侮辱することは人権侵害です。命を奪うこともあります。次のような行為は全てアルコールハラスメントです。絶対にしない・させないようにしましょう。



▶ 飲酒の強要

上下関係・部やサークルの伝統によるはやし立てなど心理的圧力をかけて飲ませること



▶ イッキ飲ませ

一気のみ、早飲みをさせること



▶ 意図的な酔いつぶし

酔いつぶすことを意図して飲み会を行うこと、傷害行為にあたる



▶ 飲めない(飲まない)人への配慮を欠くこと

本人の体質や意向を無視して飲酒を勧める、飲まないことをからかう、侮辱すること、アルコール以外の飲み物を準備しないこと



▶ 酔ったうえでの迷惑行為

酔って絡む、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラその他のひんしゅくな行為

大学生活と 新型コロナウイルス **感** 染 症 (COVID-19)

COVID-19 は日常生活を一変させ、昨年度の大学生活も今までとは大きく異なったものとなってしまいました。現時点ではまだこの感染症を抑えることができていないため、当面は感染対策を重視した大学生活となる予定です。新しい一步を踏み出した新入生の皆さんにとっては戸惑いが多いかもしれませんが、次のようなことに気を付けて新生活をぜひ楽しんでください。



▶ 正しい情報を入手しましょう

大学生が多く利用するインターネット、SNS 上には多くの COVID-19 の情報がありますが、誤った情報も多く含まれています。情報の出どころを確認し、正確な情報を入手するようにしましょう。誤った情報の安易な拡散、誹謗中傷などは絶対にしてはいけません。大学生活に関する情報も随時本学のホームページ等に更新されますので確認しておきましょう。



▶ 感染予防対策をしましょう

COVID-19 はウイルスが鼻やのどなどの粘膜から体内に入ることによって感染します。感染者から出されたウイルスを吸い込むことや、手についたウイルスを自分で粘膜につけてしまうことによって取り込まれますので、それを予防するためのマスク、人との距離、手洗いが重要です。マスクは感染に気付いていない場合に他の人に感染させるのを予防するためにも日常的に必要です。対面授業に安心して出席するために健康管理などの注意事項が示されていますので、確認しておきましょう。



▶ 心配なことは早めに相談しましょう

大学の新生活が始まりますが、人との接触を少なくするためにオンラインで実施されることも多くなり気軽なコミュニケーションが取りにくいと感じている方もいると思います。心配事や悩みは抱え込まないで相談しましょう。大学の各種相談は感染予防対策をとって通常通り実施しています。



Q 商大ピアサポートって何ですか？

ピアサポートとは、学生によって行われる学生への支援です。

学生が学生の相談に乗るため、心理的な壁のない近い距離で向き合って、教職員には相談しにくいことも気楽に話し合えるといったメリットが期待されています。

本学のピアサポートはこれまで心理学ゼミの活動として行われてきましたが、それに加えて、**新年度からは活動内容の発展を目指し、サークルとしての活動を開始する予定です。**こちらは1年生から4年生まで誰でも加入可能です。3号館1階のピアサポートルームを舞台にして「新しいことをやってみたい」「友人と語り合いたい」「人の役に立ちたい」「大学生活の証を残したい」といった学生の皆さんの参加をお待ちしています。

▶ Twitter アカウント：@ouc_peersupport

Q 学生何でも相談室で何ができますか？

学生生活のさまざまな悩みをカウンセラーに相談できる場所です。

- 相談の例**
- ・ 大学生活になじめない
 - ・ 自分のあり方や性格について考えたい
 - ・ 勉強への意欲や目的意識がもてない
 - ・ 卒業後にやりたいことが見つからない 等々

悩みだけではなく、
大学生活をより
充実させるための相談も
可能です

直接来ていただくことも可能ですが、予約者優先となりますので、できるだけ事前に電話、メールでの予約をお勧めいたします。なお、相談については守秘義務があり、相談者の承諾なく、内容が外部に報告されるようなことはありませんので、ご安心ください。

Q 特別修学支援室に登録するには？

特別修学支援室は、障がいのある学生の皆さんの学ぶ権利を保証するために、さまざまな支援を行う場所です。

最初に学生と面談を行い、学生生活における「困り感」（大学生活において何に困っているのか、どのように困っているのか）を確認し、授業担当教員や学内の他部署と協議を行って具体的な配慮内容を決めます。

障がいの有無が明確ではない場合であっても面談を行い、その学生が自身の「困り感」と向き合えるよう必要な支援を行いますので、気になることがあるようでしたら、遠慮なくご相談ください。



学生何でも相談室・特別修学支援室（3号館4階）

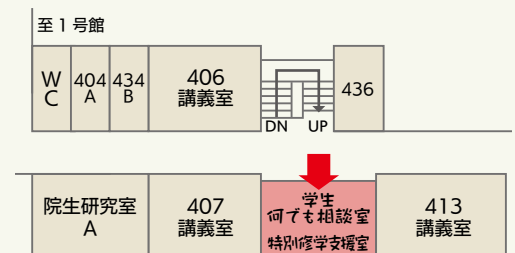
（学生何でも相談室・特別修学支援室共通）

電話：0134-27-5241

メール：soudan@office.otaru-uc.ac.jp

<https://www.otaru-uc.ac.jp/student/counselling/>（学生何でも相談室）

https://www.otaru-uc.ac.jp/special_support/（特別修学支援室）



学生を支援する2つの基金（事業報告）について

皆様からご寄附をいただきました修学支援基金及び教育振興基金につきまして、令和2年度は以下の事業を実施しております。

○修学支援基金について

2020年度は給付型奨学金事業と授業料免除特別枠事業を実施しています。

給付型奨学金事業

新型コロナウイルス感染拡大により家計急変やアルバイトなどの収入が激減して、経済的に苦しい状況にある学生への支援策として、「新型コロナウイルス対策緊急給付型奨学金」として299名に3万円を給付しました。

授業料免除特別枠事業

2020年度前期 対象者 14名に、授業料の1／3を給付しました。

2020年度後期 対象者 14名に、授業料の1／3を給付しました。

○教育振興基金について

令和2年度は以下の事業をしております。なお、事業実績額は令和3年度の決算後にホームページ等でお知らせします。

■令和2年度

事業名	実施予定額（円）
(1) 学生の正課・課外活動への支援事業	
1. 課外活動遠征補助金	570,000
2. 学外学修推進のための地域連携ブリッジ教育プログラム学修奨励金	600,000
3. 教育用資料購入経費支援	300,000
(2) 学生の国際交流活動への支援事業	
1. グローバル人材育成のための TOEFL 受験料補助事業	1,300,000
2. 事情科目（スタディツアー）奨学金	1,750,000
3. 海外危機管理サービス	350,000
(3) 学生の地域貢献活動への支援事業	120,000

編集後記

今回も多くの方にご協力いただき、無事学園だよりが完成しました。この場をお借りして感謝申し上げます。コロナ禍でも知恵をしばり活動している商大生の様子やさまざまな情報を発信していきますので、掲載してほしいトピックがありましたら、学生支援係までご連絡ください！
(学生支援課)

小樽商大の新鮮な情報を配信！

ブログ「商大くんがいく！」

商大職員と学生がタッグを組んで作っている「商大くんがいく！」ブログでは、商大生の活躍はもちろん、学内のさまざまな旬のトピックスがご覧になれます。
https://www.otaru-uc.ac.jp/shoudai_blog/

